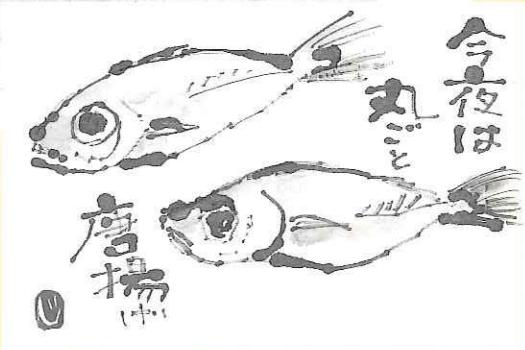
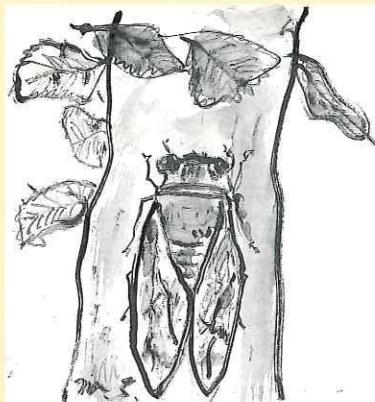


# WAM通信

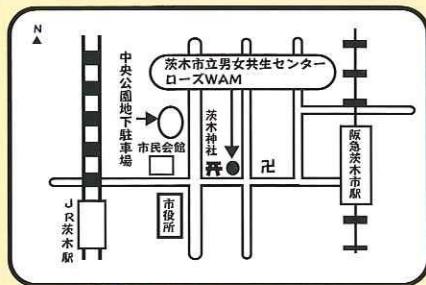
JUL.2002

No.7



特集

次世代を担う  
子どもたちとともに  
~その子らしさをみとめ、  
伸ばせる社会へ~



編集・発行

茨木市人権部男女共同参画課

茨木市立男女共生センター ローズWAM

Ibaraki City Auxiliary Center Rose WAM

〒567-0882 大阪府茨木市元町4番7号

電話 0726-20-9920 ファックス 0726-20-9921

<http://www.city.ibaraki.osaka.jp/wam/>

ローズWAM

2002.7.27

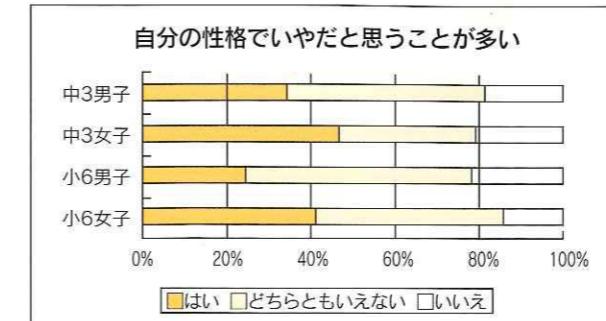


# 次世代を担う子どもたちとともに

～この時代のことを認め、伸ばせる社会へ～

今年の4月から学校でも週5日制が導入されました。夏休みもまもなくです。家庭や地域で子供たちと関わる機会も増えています。あなたのまわりの子供たちちはいきいきと暮らせていましたか？

子供たちは社会をつしだす鏡。社会のことが必ずやかに影響を及ぼします。子どもたちが夢をもって、安心して、いきいき輝いていける社会。これからの社会はみんな社会にしたいものです。次世代を担う子どもたちのいるの中を少しのぞいてみましょう。



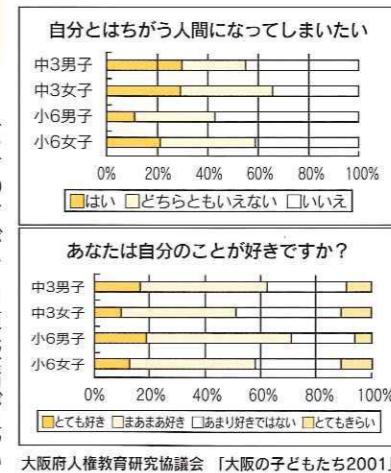
大阪府人権教育研究協議会「大阪の子どもたち2001」

自分を大切に思える気持ちのことを自尊感情といいます。この気持ちを失うと自信をなくし、自分を肯定できず、無気力になつたり、自分だけではなく相手を大切に思えない、信じられない、人間不信になつたりしてしまいます。自尊感情はひとがいきいきといふ

していくためにはなくてはならない大切な気持ちです。いまの子どもたちは自分をどのように感じているのでしょうか。大阪の子どもたちのジェンダー意識調査（大阪府人権教育研究協議会2001年）を見ると、小学校6年生、中学校3年生、いずれも男子に比べ、

## 今どきの女の子、男の子… 意識調査より

女子の方が、自尊感情が低い結果がでています。グラフのとおり自己受容に関する設問では、「自分の性格がやだと思つことが多い」女子は小6で41%（男子25%）、中3で53%（男子35%）となっています。ほかに「自分とはちがう人間になつてしまい」「自分がきれい」と答える女子が男子よりも多く、男子に比べ女子の方が、自信不足感が強いことがわかります。



## 相談できるひといますか？

「困ったときに誰に相談し、おなかへ」ところへ詰問に対し、小6男子で24%（女子13%）、中3男子で26%（女子12%）が「誰にも相談しない」と答えていました。男の子に対する対応としては、男の子の4人にひとりが困ったことがあつても誰にも相談できず、悩みを抱えたままかな

ない。小さな頃から男の子は「強や」や「男らしさ」に縛られながら、自分の個性を大切に生きる。個性を大切に生きるかからつづいて、解き放たれようとする考え方です。そして、そのやさしさはそれだけで茨木市「男女共同参画社会に関する市民意識調査」によれば、

## 男らしくても、女らしくても、 そうでなくてもいいやん

のや。小さな頃から男の子は「強や」や「男らしさ」女らしさだからにじだれながら、自由に自分で生きる。個性を大切に生きるかからつづいて、解き放たれようとする考え方です。それよりつづいて、それがそのままの、そのままの、その子であるひとの良さを受け入れることじや。

でいいやん、という考え方で、その子のあるがままの、そのままの、その子であるひとの良さを受け入れることじや。

でいいやん、という考え方です。その子のあるがままの、そのままの、そのままの良さを受け入れることじや。

の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい」という考え方について同感する、いつも答えるが、女性で50~33%、男性では70%を超えていました。あなたはどんなふうにやさしく接していますか？ もう一度考えてみませんか？

## 男らしさ、女らしさつて？

男なら男、女なら女に対しても期待されること。その性別にふさわしいとされる性格や行動様式、身なりなどを男らしさ、女らしさといいます。たとえば女の子に対する対応としては、「かわいせ」「やわらかせ」を求め、男の子に対する対応は、「元気で」「元気で強い男の子もOK」といふことです。もちろん、かわいいやせらしい女の子は大歓迎、元気で強い男の子もOK

です。でも男らしさを強いることは、それではない子どもを否定することになります。期待にこたえられない子どもたちは自信をなくしく、また言葉にできなくなつていてのかもしれません。



- 8/2(金) 午後2時~4時 「女に生まれたい？男に生まれたい？」  
-女と男の違いはあるのかな-
- 8/9(金) 午後2時~4時 「昔・今・未来の生活を考えてみよう」  
-すきな生活はなんのかな-
- 8/16(金) 午後2時~4時 「街へ出かけてインタビュー」  
-どんな生活してるのかな-
- 8/23(金) 午後2時~4時 「取材したことをまとめよう  
未来はこんなふうだといいなあ」  
-パソコンを使って-
- 8/29(木) 午後1時~3時 「女と男未来はこんな生活」  
-みんなで発表しよう-

対象：小学4・5・6年生、中学生 定員：20人  
申込：7月3日（水）より電話にて受付、先着順 参加費：無料

## 学校での取り組みについて

学校での男女共生教育の取り組みもはじまっています。茨木市内の小中学校では既に男女混合名簿が実施されています。たかが名簿と思うながれ。「男が前（先）であたりまあだと思うか」という調査をしたところ、混合名簿を実施している学校ではほとんどの意識がなくなっていました。システムは意識を変えたのです。また今年から本格的にはじまつた総合的な学習では、人権学習の中で、男女共生教育をとりあげる例も増えてきました。ローズWAMでもそんな学校の取り組みを多方面からサポートしています。

## いま、学校で…

インタビュー

豊川中学校 佐藤弘美先生  
耳原小学校 藤田和彦先生



**藤田先生**は、葦原小学校に在籍していたときの取り組みについてお話を下さいました。総合的な学習の中で人権テーマにしたものの中ひとつとして、自ら「ジェンダーについての学習」を選択した子どもたちが学習。ローズWAMの見学や、所長ヒューリックの話、女性の消防士さんの話を聞いたり、自分で調べたりした内容から各自新聞をつくり、他の生徒たちにも見てもううといふものでした。それなり工夫を凝らした新聞の中には、子どもたちの純粋な目で男らしさ女らしさや男性職、女性職への疑問が投げかけられておりとても印象的でした。そして藤田先生自身このような取り組みをやることによって自分自身の考え方を変わり、家事をする機会も増えたと照れくさそうに話してくださいました。

たちが学習。ローズWAMの見学や、所長ヒューリックの話、女性の消防士さんの話を聞いたり、自分で調べたりした内容から各自新聞をつくり、他の生徒たちにも見てもううといふものでした。それなり工夫を凝らした新聞の中には、子どもたちの純粋な目で男らしさ女らしさや男性職、女性職への疑問が投げかけられておりとても印象的でした。そして藤田先生自身このような取り組みをやることによって自分自身の考え方を変わり、家事をする機会も増えたと照れくさそうに話してくださいました。

**佐藤先生**は中学校での取り組みをいくつか紹介して下さいました。皆で男らしさ、女らしさと言われるものをおげて、全て要求されてもできないことなどを話し合いました。また、おなじ学校の同級生が事故で亡くなつたとき支払われる補償金が男女で違つ逸失利益について学習したところ、男女関係なく家族の哀しみは同じなのに金額が違うのはおかしい、という結論に至つたというお話をもらいました。

## シリーズ サークル訪問⑤ おじやましまーす！

### 河内音頭「やよい会」

河内音頭といえば夏祭りの「エンヤコラセードッコイセ」という軽快なリズムの盆踊り。そんなことを思い浮かべながら、3月生まれがサークル名の由来というサークルのぞいでみると十数名の方が音楽に合わせて楽しそうに踊っておられ、私たちも皆さた。

●ローズWAM恒例イベント・  
**ビデオDEトーク**  
「フライド・グリーン・トマト」  
5/17  
「人生で一番大切なものを今、思い出したわ。友達。ベストフレンドよ！」

…フライド・グリーン・トマトより

「ビデオDEトーク」って何するの？ ただビデオを見るだけではチョットもつたない

い気がしませんか？ ビデオをみて感じたことを、美味しいケーキとお茶をいただきながら、すこしの間、語り合いましょう。

今回のビデオは「フライド・グリーン・トマト」。子育てを終え倦怠期に陥った夫婦。妻は更年期に悩み、夫はそれに無関心。そんな冴えない中年女性が友情を通して生き生きと自立していく様子がまるきりその共感を呼ぶアメリカ映画です。

上映後6～7人のグループに分かれ、小さなお花の生け花であるテーブルを囲んで、おんでもませんか？



ビデオDEトーク

しゃべりタイムのはじまりです。参加者は「自分の人生となんとなく重なり元気をもらつた」「あんな素敵な老後をくれるようになりたい」などそれ自身の生き方と重ねながら、トークに花を咲かせていました。

## 茨木市男女共同参画計画講座 参画計画講座

4/26  
5/24  
6/28

加をお待ちしています。

(8回9回参加者募集中！ 6頁参照)

茨木市男女共同参画計画は、男女共同参画社会形成のための具体的な道筋を示したもので、平成14年3月に策定されました。この計画を市民皆さんに広く知つていただき、ともに考えていただきたいと、4月から6月に、3回の連続講座を開きました。

懇話会委員をはじめ各方面の方々による講演やつい談で、策定にあたつての考え方や実際の現場での取り組み等のお話を伺い、計画の8つの基本課題を読み解きながら、男女共同参画社会について考えました。

皆さんも、性別を超えての人が自分らしく生きられる「男女共同参画社会」の実現に、ともに取り組んでいきませんか。（※「計画」概要版配布中）

けれど、先生方が口を揃えておっしゃられたことは、総合的な学習などで取り組めるのは学校でも選択したほんの一握りの生徒たちたり、時間数も限られています。いちばん大切なのは、それぞれの教科、授業、またその他学校生活の中で、それぞれの教師がきちんととした意識を持ち、生き方の問題として、子どもと関わっている大人たちの意識改革と協力が何よりも大切であり、今後の課題でも

ジエンダーの世代連鎖を断ち切り、ジエンダーフリーな次世代を形づくるためには、教師、親、子どもそれぞれの学校、家庭での男女共生学習を、より多面的にサポートしていく必要があります。大人、子どもを対象にしたプログラムを用意し、あなたのお越しをお待ちしています。学んで、気付いて、変えていく。子どもたちの未来のために一緒に考えてみませんか？

## ローズWAMではこんなお手伝いをしています

### ◎事業グループ

施設見学  
ジェンダーフリーワーク  
テーマ学習（男女共生の視点で）  
(生活・仕事・歴史・世界等)

### ◎情報グループ

男女共同参画・人権に関する  
本・ビデオ等情報提供

### ◎ファシリテーター

参加型コミュニケーションづくりワーク  
子どもを暴力から守るワーク

### ◎相談グループ

「思春期子育て相談会議」  
8月9日(金) 午後1時～2時半

※6月14日、7月3日、2回の講座出席者の中で  
参加希望者対象。会場で受付。（先着10人）



河内音頭といえば夏祭りの「エンヤコラセードッコイセ」という軽快なリズムの盆踊り。そんなことを思い浮かべながら、3月生まれがサークル名の由来というサークルのぞいでみると十数名の方が音楽に合わせて楽しそうに踊っておられ、私たちも皆さた。

●ローズWAM恒例イベント・  
**ビデオDEトーク**  
「フライド・グリーン・トマト」  
5/17  
「人生で一番大切なものを今、思い出したわ。友達。ベストフレンドよ！」

…フライド・グリーン・トマトより

「ビデオDEトーク」って何するの？ ただビデオを見るだけではチョットもつたない

い気がしませんか？ ビデオをみて感じたことを、美味しいケーキとお茶をいただきながら、すこしの間、語り合いましょう。

今回のビデオは「フライド・グリーン・トマト」。子育てを終え倦怠期に陥った夫婦。妻は更年期に悩み、夫はそれに無関心。そんな冴えない中年女性が友情を通して生き生きと自立していく様子がまるきりその共感を呼ぶアメリカ映画です。

上映後6～7人のグループに分かれ、小さなお花の生け花であるテーブルを囲んで、おんでもませんか？





## information インフォメーション

7月

1月	施設利用申込抽選日	子
2火	休所日	
3水	親育ち育て講座「家族の共生という取り組み」	DV
4木	*ファミサボ説明会 ちらしづくり	○
5金	●「ワンドのための舞台講座Ⅰ」●本を楽しむ日	○
6土	たそがれコンサート 「アコースティックギターデュオ」	○
7日		
8月	*ファミサボ講習会	子
9火	休所日	
10水	●「心の病についてちょっと知ってみましょう」	女
11木	☆親子でたのしくあそぼう	○
12金	映画会「ピューティフル」	井
13土	*ファミサボ説明会	○
14日		
15月		子
16火	休所日	
17水	夏の講座抽選会(公開)	法 DV
18木	*ファミサボ説明会	○
19金		保
20土	■子どもと女性の落語教室	
21日		
22月		子
23火	休所日	
24水		女
25木		労
26金		○
27土	*ファミサボ説明会	○
28日	*ファミサボ講習会 ★おとうさんといっしょに楽しくあそぼう	
29月		子
30火	休所日	
31水		○

●：公開研修講座 ○：女性のための電話相談 ○：電話子育て相談 女：女性相談 子：子育て個別・グループ面接相談 井：子育て相談井戸端会議  
DV：DV相談 法：女性のための法律相談 労：労働問題相談 保：保健相談

### ■開所時間/午前9時～午後10時

- ホール、会議室予約受付  
休所日、祝日を除く午前9時～午後5時
- ネットワークギャラリー、交流サロン  
午前9時～午後7時

### ■休所日

- 毎週火曜日
- 保守点検のための臨時休所(8/26(月))

名前の由来 ローズは茨木市花の「バラ」を表し、WAMは Women And Men の頭文字をとったものです。

編集・発行 茨木市人権部男女共同参画課 茨木市立男女共生センターローズWAM

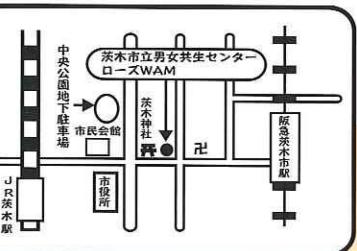
〒567-0882 大阪府茨木市元町4番7号 TEL 0726-20-9920 FAX 0726-20-9921  
<http://www.city.ibaraki.osaka.jp/wam/>

8月

1木	施設利用申込抽選日 *ファミサボ講習会 ◆夏のWAM講座	○
2金	◆小・中学生夏休み講座 ●本を楽しむ日	○
3土	◆夏のWAM講座 たそがれコンサート 「民族楽器」	○
4日		
5月		子
6火	休所日	
7水		DV
8木	◆夏のWAM講座	○
9金	◆小・中学生夏休み講座 ■思春期子育て相談井戸端会議	井
10土	◆夏のWAM講座	○
11日	*ファミサボ説明会	
12月	*ファミサボ講習会	子
13火	休所日	
14水		女
15木	*ファミサボ説明会 ◆夏のWAM講座	○
16金	◆小・中学生夏休み講座	保
17土	◆夏のWAM講座	○
18日		
19月		子
20火	休所日	
21水		法 DV
22木	◆夏のWAM講座	○
23金	◆小・中学生夏休み講座 ビデオDEトーク「ザ・コンテンダー」	○
24土	◆夏のWAM講座	○
25日	*ファミサボ講習会	
26月	臨時休所日	
27火	休所日	
28水		女
29木	◆夏のWAM講座 ◆小・中学生夏休み講座 労	○
30金		○
31土	◆夏のWAM講座	○

9月

1日	施設利用申込抽選日	子
2月		
3火	休所日	
4水	■男の生き方セミナー	DV
5木	*ファミサボ説明会	○
6金	■お笑いジェンダー論 ●本を楽しむ日 ●文字とあそぼう	○
7土	●「大型紙芝居の読み聞かせ」■子どもと女性の落語教室	○
8日		
9月	*ファミサボ講習会	子
10火	休所日 ●「これから働くことの意味を考える」	
11水	■男の生き方セミナー	女
12木	☆親子でたのしくあそぼう ●「ジェンダーフリー参加型ワーク」	○
13金		井
14土	*ファミサボ説明会 「たそがれコンサート」「エレクトソード&グラビーパー」	○
15日		
16月		
17火	休所日	
18水	■男の生き方セミナー	法 DV
19木	*ファミサボ説明会	○
20金		保
21土		○
22日	*ファミサボ講習会 ★おとうさんといっしょに楽しくあそぼう	
23月		
24火	休所日	
25水	■男の生き方セミナー	女
26木	●「メディアリテラシー」	労
27金	パソコン講座抽選会(公開)	○
28土	*ファミサボ講習会 ●「ワンドのための舞台講座Ⅱ」ビデオトーク「物語の味道」	○
29日		
30月		子



駐車場は中央公園地下駐車場(有料)をご利用下さい。